METHOD OF OPERATING NETWORK AT BREAKAWAY FROM MASTER

Publication number: JP2002111689 Publication date: 2002-04-12

Inventor:

CHOI JOON-BO; KANG WOO-SHIK

Applicant:

SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD

Classification: - international:

H04L12/28; H04L12/56; H04Q7/36; H04Q7/38; H04L12/28; H04L12/56; H04Q7/36; H04Q7/38; (IPC1-

7): H04L12/28; H04Q7/36; H04Q7/38

- European:

H04W50/083; H04L12/56B Application number: JP20010223561 20010724 Priority number(s): KR20000042866 20000725 Also published as:

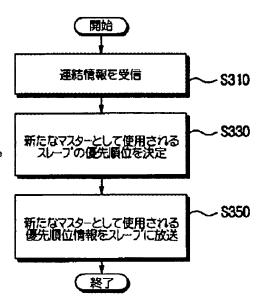
EP1176762 (A1) US2002055978 (A1) KR20020009283 (A)

EP1176762 (B1) TW519808B (B)

Report a data error here

Abstract of JP2002111689

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a method of making backup master information to be used for selecting a new master, in case that an apparatus, which has performed its roll up to now, can not perform the role as a master at an optional point of time. SOLUTION: This network operation method includes a stage (a) where coupled information is transmitted from at least one slave out of many slaves existing within a network, a stage (b) of deciding the priority of at least one slave out of the many slaves used as backup masters based on the above coupled information transmitted in case that it breaks away from a network master, and a step (c) of broadcasting the priority information of the above decided backup masters to at least one other slave out of many slaves stated above.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-111689 (P2002-111689A)

(43)公開日 平成14年4月12日(2002.4.12)

(51) Int.Cl.7		識別記号	FΙ		Ť	·-マコード(参考)
H04L	12/28	303	H04L	12/28	303	5 K O 3 3
H04Q	7/36		H04B	7/26	109M	5 K 0 6 7
	7/38				105A	٠

審査請求 有 請求項の数14 OL (全 12 頁)

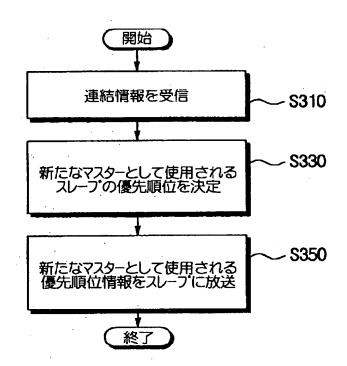
(21)出願番号	特顧2001-223561(P2001-223561)	(71)出願人	390019839
			三星電子株式会社
(22)出顧日	平成13年7月24日(2001.7.24)		大韓民国京畿道水原市八達区梅雞洞416
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(72)発明者	崔 峻輔
double have the files to reserve and and		(, _,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
(31)優先権主張番号	200042866		大韓民国京畿道城南市盆唐區九美洞(番地
(32)優先日	平成12年7月25日(2000.7.25)		なし) カチマウル鮮京エーピーティ112-
(33)優先権主張国	韓国 (KR)	· .	703
		(72)発明者	姜 友植
			大韓民国京畿道水原市八達區永通洞(番地
			去1)端阳云台北海然。 12 二、400
•			なし) 清明マウル建築エーピーティ422-
			1603
		(74)代理人	100064908
			弁理士 志賀 正武 (外1名)
•		1	
			最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 マスター離脱時ネットワーク運営方法

(57)【要約】

【課題】 任意の時点でネットワークマスターの役割を果たしていた機器がマスターとしての役割を果たせない場合、新たなマスターを選定するのに使用するためのバックアップマスター情報作成方法を提供する。

【解決手段】 本発明のネットワーク運営方法は、(a) ネットワーク内に存在する多数のスレーブのうち少なくとも一つのスレーブから連結情報を伝達される段階と、(b)ネットワークマスターが離脱された場合、前記伝達された連結情報に基づきバックアップマスターとして使用される前記多数のスレーブのうち少なくとも一つのスレーブの優先順位を決める段階、及び(c)前記多数のスレーブのうち少なくとも一つの他のスレーブに前記決められたバックアップマスターの優先順位情報を放送する段階とを含む。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 (a)ネットワーク内に存在する多数のス レーブのうち少なくとも一つのスレーブから連結情報を 伝達される段階と、

(b)ネットワークマスターが離脱された場合、前記伝達 された連結情報に基づきバックアップマスターとして使 用される前記多数のスレーブのうち少なくとも一つのス レーブの優先順位を決める段階と、

(c)前記多数のスレーブのうち少なくとも一つの他のス レーブに前記決められたバックアップマスターの優先順 10 位情報を放送する段階とを含むことを特徴とするバック アップマスター情報作成方法。

【請求項2】 前記(a)ないし(c)段階は所定周期で繰 り返して行われることを特徴とする請求項1に記載のバ ックアップマスター情報作成方法。

【請求項3】前記伝達された連結情報は受信信号強度 (RSSI)及び/またはリンク品質情報であることを特 徴とする請求項1に記載のバックアップマスター情報作 成方法。

ーブのうち前記少なくとも一つのスレーブが、前記多数 のスレーブのうちもう一つのスレーブより高い受信信号 強度を有すれば、前記多数のスレーブのうち少なくとも 一つのスレーブは新たなネットワークマスターを選択す るのに使用される一層高い優先順位を有するようになる ことを特徴とする請求項3 に記載のバックアップマスタ ー情報作成方法。

【請求項5】 前記(b)段階において、前記多数のスレ ーブのうち前記少なくとも一つのスレーブが、前記多数 のスレーブのうちもう一つのスレーブより高いリンク品 質情報を有すれば、前記多数のスレーブのうち少なくと も一つのスレーブは新たなネットワークマスターを選択 するのに使用される一層高い優先順位を有するようにな ることを特徴とする請求項3に記載のバックアップマス ター情報作成方法。

【請求項6】 前記ネットワークはパーソナルアドホッ クネットワーク(Personal Ad-hoc Network)であること を特徴とする請求項1に記載のバックアップマスター情 報作成方法。

【請求項7】 前記(c)段階において、前記決められた バックアップマスター優先順位は放送チャンネルを介し て前記多数のスレーブのうち少なくとも一つの他のスレ ーブに放送されることを特徴とする請求項1に記載のバ ックアップマスター情報作成方法。

【請求項8】 (a)既存のネットワークマスターが離脱 したか否かを検査する段階と、

(b)前記既存のネットワークマスターが離脱されたこと と確認されれば、新たなネットワークマスターを選択す るのに使用され前記既存のネットワークマスター離脱前 に受信された順位を確認する段階と、

(c)前記順位が多数のスレーブの順位より最優先順位な らば自分の役割を新たなネットワークマスターに変更す る段階とを含むことを特徴とする既存のネットワークマ スター離脱時ネットワークの新たなマスターを設定する 方法。

【請求項9】 前記(c)段階後、

(d) 照会スキャン及びページスキャンを行う段階をさ らに含むことを特徴とする請求項8に記載の既存のネッ トワークマスター離脱時ネットワークの新たなマスター を設定する方法。

【請求項10】 前記(d)段階後、

(e)ネットワークを介して新たな機器の連結要請がある のか確認する段階と、

(f)前記新たな機器の連結要請を許諾し、前記新たな機 器にスレーブへの役割の転換を要請し、自分は新たなネ ットワークマスターとして残る段階と、

(g)前記新たな機器の情報を貯蔵し、及び新たなネット ワークマスターとネットワークを介して連結された前記 多数のスレーブそれぞれに対する情報を、ネットワーク 【請求項4】 前記(b)段階において、前記多数のスレ 20 を介して連結された前記多数のスレーブのそれぞれに放 送する段階と、

> (h)前記(e)段階において新たな機器の連結要請がない 場合はマスターモードの変更を確認し、マスターモード 変更が確認されない場合は前記(d)段階に進み、マスタ ーモード変更が確認されれば前記マスターモードを終了 する段階とを含むことを特徴とする請求項8に記載の既 存のネットワークマスター離脱時ネットワークの新たな マスターを設定する方法。

【請求項11】 前記(h)段階において、マスターモー ドの変更は既存のネットワークマスターとして動作した 機器の役割を使用者が強制に前記多数のスレーブの役割 に変更する場合、既存のネットワークマスターのブルー トゥース機能がオフされる場合、または既存のネットワ ークマスターの電源がターンオフされる場合であること を特徴とする請求項10に記載の既存のネットワークマ スター離脱時ネットワークの新たなマスターを設定する 方法。

【請求項12】 前記ネットワークマスターが離脱した か否かの検査段階(a)は、

(a 1)前記既存のネットワークマスターとの連結状態を 検査する段階と、

(a 2)前記連結状態検査段階(a 1)において前記既存の ネットワークマスターと再連結を試みる段階と、

(a 3)前記既存のネットワークマスターと連結が設定さ れたか確認し、 既存のネットワークマスターと再連結 されたならば前記連結状態検査段階(a 1)に進む連結設 定確認段階と、

(a 4)前記連結設定確認段階(a 3)において、既存のネ ットワークマスターと再連結されなければ、前記既存の 50 ネットワークマスターが離脱されたことを感知し、これ

をディスコネクションーコンプリートイベント(Disconn ection_ Complete Event)としてホストに報告する段階 とを含むことを特徴とする請求項8に記載の既存のネッ トワークマスター離脱時ネットワークの新たなマスター を設定する方法。

【請求項13】 前記連結状態検査段階(a1)は前記既 存のネットワークマスターとの連結が保たれている間所 定周期毎に繰り返されることを特徴とする請求項12に 記載の既存のネットワークマスター離脱時ネットワーク の新たなマスターを設定する方法。

【請求項14】 (a)既存のネットワークマスターが離 脱したか否かを検査する段階と、

(b)前記マスター離脱検査段階(a)で前記既存のネット ワークマスターが離脱されたことが確認されれば、バッ クアップマスター順位情報を確認する段階と、

(c)残されている多数のスレーブのうち一つが最優先順 位を有しない場合、前記バックアップマスター順位情報 に基づき新たなネットワークマスターと連結を試みる段 階と、

(d)前記(c)段階で前記新たなネットワークマスター と連結されれば残されていた多数のスレーブのうち一つ として残る段階とを含むことを特徴とする既存ネットワ ークマスターが離脱された時新たなネットワークマスタ ーとネットワークに残されている多数のスレーブ間の連 結を設定する方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明はブルートゥース(Blu etooth)装着機器間のネットワーク運営方法に係り、さ らに詳しくはブルートゥースが装着された機器の間に構 築されたネットワークのマスターとして動作する機器が マスターとしての役割を担えない場合バックアップマス ターによりネットワークを運営できるようにするネット ワークの運営方法に関する。

[0002]

【従来の技術】ブルートゥース技術は中央集中的な管理 機能のない無線通信方法であって、ブルートゥースが装 着された機器間にケーブルを連結せず近距離内で無線連 結を介してデータを送受信できるようにする。ブルート ゥースは一対一あるいは一対多重の連結を提供するもの の、中央制御構造がないためネットワークに適用し難 い。従って、ブルートゥースを装着した機器が一つのネ ットワークを構成しこれを管理するためにブルートゥー スを装着した機器のうち一つがブルートゥースピコネッ ト(piconet)のマスターになるべきである。

【0003】図1及び図2を参照すれば、従来のネット ワークにおいてマスターとスレーブを決める方法は、マ スター及びスレーブとして動作できるブルートゥース装 着機器が複数個存在する際、いずれか一つのブルートゥ ース装着機器が電源を印加されれば、電源を印加された 50 役割を変えて構成済みネットワークのマスターについて

ブルートゥース装着機器内のネットワーク管理者160 は電波有効範囲内に他のブルートゥース装着機器が存在 するのかを照会(Inquiry)する(S212)。ネットワー ク管理者160は任意のブルートゥース装着機器からの 応答が検出されたかを判断する(S214)。S214に おいて、照会に対する応答の存否により電源を印加され たブルートゥース装着機器内のネットワーク管理者16 0はネットワークのマスターやスレーブに転換される。 特に、照会応答確認段階(S214)において照会に対す る応答がなければ、ブルートゥース装着機器内のネット ワーク管理者160はマスターモードを設定し、照会ス キャン(Inquiry Scan)とページスキャン(Page Scan)を 行う(S216、S218)。ネットワークマスターとし て選択されたネットワーク管理者160は任意のブルー トゥース機器の連結要請があるのかを確認する(S22 0)。連結要請確認段階(S220)においてブルートゥ ース機器の連結要請がある場合、ネットワーク管理者 1 60は連結を要請したブルートゥース機器の連結要請を 許諾し、その機器の役割をスレーブに転換することを要 請する一方、自分はネットワークマスターとして残る (S222)。引き続き、ネットワーク管理者160はネ ットワークに新たに進入したスレーブにネットワークマ スターである自分自身に対する情報と現在ネットワーク を構成している他のスレーブに対する情報を伝送する。 また、ネットワーク管理者160はネットワークに新た に連結されたりネットワークを外れたスレーブに対する 機器情報(例えばアドレス及びネームなど)を貯蔵し、貯 蔵された機器情報をネットワークを介して他のスレーブ に放送する(S224)。

【0004】しかし、連結要請確認段階(S220)にお いて他のブルートゥース機器の連結要請がない場合、モ ードが変更されたか否かの確認段階(S226)に進む。 モード変更は、1)使用者が強制にブルートゥース機器 の役割をマスターからスレーブに変更したり、2)ブル ートゥース機能をオフする場合、及び3)電源をターン オフする場合が生じうる。モードが変更されたか否かを 確認する段階(S226)においてマスターモードを維持 するように決まった場合、照会スキャン段階(S216) に進んでネットワークマスターとしての機能を行い続け る。しかしモードが変更されたか否かの確認段階(S2 26)においてモードの変更が確認されれば、マスター モードを終了する。

【0005】一方、照会応答確認段階(S214)におい て照会に対する応答がある場合は電波有効範囲内に既に 構成されたネットワークが存在する場合である。従っ て、既に構成されたネットワークに新たに進入するため にネットワーク管理者160は既に構成されたネットワ ークマスターにページをして連結を試みる(S232)。 連結が設定されればネットワーク管理者160は自分の

6

スレーブとして残る(S234)。次いで、ネットワーク マネージャー160はネットワークマスターからネット ワークを構成している他のスレーブに対する情報を受信 し(S236)、それによってネットワーク内でマスター またはスレーブの設定を終了する。ブルートゥース機器 の役割がスレーブに変更された後、そのスレーブが他の ブルートゥース機器と通信しない場合はそのモードがパ ークモード(Park Mode)に転換される。パークモードに おいて、スレーブは自分の有する従来のネットワーク情 報を更新するために新たなネットワークマスターから情 10 報を受信する。しかし、スレーブに役割が変ったブルー トゥース機器、すなわち新たなスレーブ(NS)がネット ワーク内の他のスレーブと通信したいとすれば、新たな スレーブ(NS)はネットワークマスターに該当スレーブ (CS)との連結を解除するように要請し、該当スレーブ (CS)と通信を行った後、ネットワークに復帰するため に該当スレーブ(CS)との連結を切る。

【0006】前述したように、ブルートゥースが装着された機器は照会(inquiry)に対する応答に応じてネットワークでマスターやスレーブとして働ける。また、ブル 20ートゥース装着機器より構成されたネットワークは新たなブルートゥース装着機器がネットワークに進入することを許し、ネットワーク内の他のブルートゥース装着機器と情報を共有し、任意のブルートゥース装着機器のうち一つの要請に応答してネットワーク内のいずれのブルートゥース装着機器とも通信することができる。

【0007】しかし、ネットワークマスターの役割を行っていた機器が任意の時点で電源がきれたりネットワークを外れてマスターとしての役割を行えない場合、これに置き換えられる新たなマスターの選定及びネットワークの再構成が求められる。

[0008]

【発明が解決しようとする課題】本発明は前述した目的を解決するために案出されたことで、その目的は任意の時点でネットワークマスターの役割を行っていた機器がマスターとしての役割を行えない場合、新たなマスターを選定するのに使用するためのバックアップマスター情報作成方法を提供するところにある。

【0009】本発明の他の目的は任意の時点でネットワークマスターの役割を行っていた機器がマスターとしての役割を行えない場合、バックアップマスター情報に基づき新たなマスターを設定する方法を提供するところにある。

【0010】本発明のさらに他の目的はネットワークマスターの役割を行っていた機器が任意の時点でマスターとしての役割を行えない場合、残されているスレーブと新たなマスターとの間に連結を設定する方法を提供するところにある。

[0011]

【課題を解決するための手段】前述した目的を達成する

ための本発明に係るバックアップマスター情報作成方法は、(a)少なくとも一つのネットワークスレーブから連結情報を受信する段階と、(b)前記連結情報に基づき、ネットワークマスターが消えた時バックアップマスターとして使用されるスレーブの優先順位を決める段階と、(c)前記決められたバックアップマスターの優先順位情報を少なくとも一つのスレーブに放送する段階とを含む。

【0012】前記(a)ないし(c)段階は設定された周期で繰り返して行われる。

【0013】前記連結情報は受信信号強度(RSSI)及び/またはリンク品質情報を含む。

【0014】前記(b)段階において、受信信号強度の高いスレーブは新たなマスターとして選ばれるのに使用される高い優先順位が与えられる。

【0015】前記(b)段階において、リンク品質情報が高いスレーブは新たなマスターとして選ばれるのに使用される高い優先順位が与えられる。

【0016】このネットワークはパーソナルアドホック 3 ネットワーク(Personal Ad-hoc Network)である。

[0017] 前記(c)段階は放送チャンネルを介して前記決められたバックアップマスター優先順位情報を少なくとも一つのスレーブに放送する。

【0018】本発明の他の目的を達成するための本発明によれば、既存のネットワークマスターが消えたときネットワークの新たなマスターを設定する方法は、(a)既存のネットワークマスターが消えたか否かを確認する段階と、(b)前記既存のネットワークマスターが消えたとすれば、既存のネットワークマスターが消える前に受信されたいた新たなネットワークマスターを選ぶための順序を示す順位を決める段階と、(c)順位が最優先順位ならば新たなネットワークマスターに役割を変更する段階とを含む。

【0019】望ましくは、(d)照会スキャン及びページスキャンを行う段階をさらに含む。

【0020】既存のネットワークマスターが消えた時ネットワークの新たなマスターを決める方法は、(e)ネットワーク内で連結を設定しようとする新たな機器の有無を確認する段階と、(f)連結のための前記新たな機器の要更を要請する段階と、(g)前記装置に対する情報を貯蔵し、ネットワークに連結された各スレーブに新たなネットワークマスターとネットワークを介して連結された各スレーブの情報を放送する段階と、(h)マスターモードに変更しない場合前記連結要請確認段階(e)において新たな機器の連結要請がなければ、マスターモードに変更されたのかを確認して、マスターモードに変更されたのかを確認して、マスターモードに変更されたのかを確認して、マスターモードに変更されたら前記マスターモードを終了する段階を含む。

7

【0021】前記モードが変更されたか否かの確認段階(h)において、マスターモードへの変更は、ネットワークマスターとして働いた機器の役割が使用者によりスレーブに変更される場合、マスターのブルートゥース機能がスイッチオフされる場合またはマスターと電源がターンオフされる場合に検出される。

【0022】前記ネットワークマスターが離脱したか否かの確認段階(a)は、(a1)前記既存のネットワークマスターとの連結状態を検査する段階と、(a2)前記連結状態検査段階(a1)において連結が切れたことが確認される場合、前記既存のネットワークマスターと再連結を試みる段階と、(a3)前記既存のネットワークマスターとの再連結が成功したかを確認して、前記既存のネットワークマスターとの再連結が成功したならば前記連結状態検査段階(a1)に進む段階と、(a4)連結設定確認段階(a3)において前記既存のネットワークマスターとの再連結が失敗したとすれば、前記既存のネットワークマスターが離脱されたことを感知し、これを"ディスコネクションーコンプリートイベント(Disconnection Complete Event)"としてホストに報告する段階とを含む。

【0023】前記連結状態検査段階(a1)は前記既存のネットワークマスターとの連結が保たれる間、所定周期毎に繰り返されることが望ましい。

【0024】本発明のさらに他の目的を達成するための本発明に係る既存のネットワークマスターが消えたとき新たなマスターとネットワークに残されているスレーブとの間に連結を設定する方法は、(a)前記既存のネットワークマスターが外れたか否かを検査する段階と、(b)前記マスター離脱検査段階(a)において前記既存のネットワークマスターが外れたことが確認されれば、バックアップマスターの順序情報を確認する段階と、(c)前記バックアップマスターの順序情報に基づき最上位優先権でない場合前記新たなネットワークマスターと連結を試みる段階と、(d)前記(c)段階において前記新たなネットワークマスターとの連結が成功すれば、スレーブとして残る段階とを含む。

[0025]

【発明の実施の形態】以下、添付した図面に基づき本発明の望ましい実施形態を詳述する。図面において同一な要素については同一な参照番号を付して説明する。

【0026】図1はネットワークを構成しうるブルートゥースシステムのブロック図である。同図において、ブルートゥースモジュール(Bluetooth module)200はブルートゥース装着機器(以下、ブルートゥースホストと称する)100に有線直接通信標準で連結されている独立した機器である。HCI(Host Controler Interface)トランスポート層(transport layer)120はRS232CまたはUSB(Universial Serial Bus)であり、標準において規定した一連の命令語とこれに対する応答によりモジュールを制御し、ブルートゥースホスト10

0とブルートゥースモジュール200との間にデータを 送受信する。

[0027] L2CAP(Logical Link Control and Ad aptation Protocol) 1 4 0 は標準に規定された通信規約 であって上位に多様なプロトコルを多重化する役割を行 う。HC 1 駆動装置 130 は標準において規定されたH CI命令語を送信しその応答を受信し、L2CAP14 0を介してデータを送受信する。 ブルートゥースサービ ス使用者150はブルートゥースサービスアプリケーシ ョン(Application)である。ネットワーク管理者160 はブルートゥースモジュール200が装着された機器を 一つのネットワークに統合するネットワーク管理機能を 行う。また、ネットワーク管理者160は使用者の応用 プログラムとインターフェースされる。ネットワーク管 理者160のレベルはL2CAP140の上位レベルと 同じである。従って、ネットワーク管理者160はL2 CAP140を用いてネットワークマスターのネットワ ーク管理者と通信してネットワークの管理機能を行う。 【0028】リンクマネージャー230はブルートゥー スモジュール200に置かれ、HCIトランスポート層 120を介してブルートゥースホスト100から送信さ れた命令を行い、その結果をブルートゥースホスト10 0に報告する。リンクマネージャー230はリンクベー スバンドコントローラ220とブルートゥースラジオ2 10を制御してブルートゥースモジュール200の全体 の動作を担う。リンクマネージャー230は他のブルー トゥース機器のリンクマネージャーとの通信のためにリ ンクマネージャープロトコル(link manager protocol: LMP)240を使用する。リンクベースパンドコント ローラ220はリンクマネージャー230の指示に従っ て動作する。ブルートゥースラジオ210は標準におい て規定した明細(spec)によって無線で情報を伝送する。 【0029】図2はネットワークを構成しうるブルート ゥースシステムのブロック図である。

【0030】図3はブルートゥースを装着した機器が互 いに連結されたネットワークの構成を示した図である。 ブルートゥースを装着した機器は図2に示した方法に従 ってマスターまたはスレーブに設定され、図3に示した ように分布されていると仮定する。一般に、無線通信機 40 器は送信電波の強度や受信電波の感度により通信可否が 決まる。本実施形態において、ネットワークはネットワ ークマスター400とネットワークスレープ300、す なわちA(300a)、B(300b)、C(300c)、D (300d)、E(300e)とから構成される。図3に示 した通り、ネットワークのスレーブ300はネットワー クマスター400を中心に電波有効範囲(radio coverage e)内に位置する。ブルートゥース無線通信網において、 電波有効範囲は10mと定義されている。従って、ネッ トワークマスター400とネットワークスレーブ300 との間に許される最大距離は10mになる。図3におい

8

て点線で示した円250はネットワークマスター400 から最大電波有効範囲(d)の領域である。円250内に 位置したブルートゥース装着機器らはネットワークマス ター400とネットワークを構成することができる。 【0031】図4は本発明に係るネットワークにおいて バックアップマスター情報を作成する方法を示す。図3 及び図4に基づき、ネットワークマスター400はネッ トワーク内のそれぞれのネットワークスレーブとの連結 状態を確認するため、ネットワークスレーブ300、す なわちA(300a)、B(300b)、C(300c)、D (300d)、E(300e)から連結情報を受信する(S 310)。連結情報は受信信号強度(Received Signal St rength Indication: RSSI)及び/またはリンク品質 情報(Link Quality)である。各スレーブで測定してネッ トワークマスター400に知らせるRSSIはネットワ ークマスター400とそれぞれのネットワークスレーブ 300との距離と密接な関連がある。リンク品質情報は ネットワークマスター400と各スレーブとの間に伝送 されるデータのエラー率が分かる情報であって、ネット ワークマスター400と各スレーブとの距離及び遮蔽物 の存否などに関わる。ネットワークスレーブ300はブ ルートゥース標準において定義した"リード-RSSI(R ead-RSSI)"というHCI命令を使用してネットワークマ スター400から送信された信号の強度であるRSSI 値を読み出せる。また、ネットワークスレーブ300 は"ゲット_リンク_品質(Get_Link_Quality)"という標準 HCI命令語を用いて1バイトの数字で表示されたリン ク品質情報が得られる。RSSI及びリンク品質情報は 数値が高いほど連結状態が良好なことである。ネットワ ークマスター400は連結情報に基づき、既存のネット ワークマスターがネットワーク動作領域を外れる場合、 新たなマスターとして選ばれるバックアップマスターの 順位情報を決める(S330)。本実施形態において、新 たなネットワークマスターとして選ばれるバックアップ マスターの順位情報はRSSI及び/またはリンク品質 情報に基づき決めた。すなわち、新たなマスターとして 選ばれるバックアップマスターとしての一層高い順位の 高いRSSI及び/またはリンク品質値を有するスレー ブに与えられる。これは、既存のネットワークマスター がネットワーク動作領域を外れる場合、残されているス レーブとネットワークを再構成する確率を高める。バッ クアップマスター順位決定段階(S330)において、新 たなネットワークマスターを選ぶために使用されるバッ クアップマスター順位情報が全てのスレーブについて決 まれれば、ネットワークマスター400は放送チャンネ ルを通して、バックアップマスター順位決定段階(S3) 30)において決まったバックアップマスターの順位を 各スレーブに放送する(S350)。

【0032】ネットワークマスター400は、各スレーブについて新たなネットワークマスターを選択するため 50

に使用される新たなバックアップマスター順位情報を所定周期毎に決め、その結果を全てのネットワークスレープ300に放送する。これは、ネットワークマスター400及び/またはネットワークスレーブ300の位置変更によるRSSI値の変動、及びネットワークマスター400とネットワークスレーブ300との間に遮蔽物の存否またはその他の条件の変動に鑑みて行われる。

【0033】図5は図4に示した方法に従って、ネット ワーク内のスレーブに対する新たなネットワークマスタ ーを選ぶために使用されるバックアップマスター順位情 報を示す。図5に示した通り、スレーブA(300a) は4順位バックアップマスター(BACKUP4)として決ま り、スレーブB(300b)は1順位バックアップマスタ ー(BACKUP)として決まり、スレープC(300c)は2順 位パックアップマスター(BACKUP2)として決まり、スレ ープD(300d)は3順位バックアップマスター(BACKU P3)として決まり、スレーブE(300e)は5順位バッ クアップマスター(BACKUP5)として決まった。もし既存 のネットワークマスター400の電源が切れたりあるい は既存のネットワークマスター400がネットワーク動 作領域を外れる場合、新たなネットワークマスターとし て選ばれるバックアップマスター順位情報に基づき新た なネットワークマスターを設定することにより残されて いるネットワークスレーブ300とネットワークを再構 成する。

【0034】既存のネットワークマスターがネットワー ク動作領域を外れる場合のネットワーク再構成方法を図 6ないし図9に基づき述べる。新たなネットワークマス ターとして選ばれるバックアップマスターの順位情報が 図5に示した通り決まった後、ネットワークスレーブ (A、B、C、D、E)のそれぞれは既存のネットワーク マスター400がネットワーク動作領域を離脱したか否 かを確認する(S410)。ネットワークマスターが離脱 したか否かの確認段階(S410)は図7に示したような 細部段階により行われる。基準ネットワークマスター4 00がネットワーク動作領域250を離脱したか否かは 既存のネットワークマスター400と各スレーブの間の 連結が切れたことを検出することにより分かる。ブルー トゥース標準パージョン1.0によれば、ブルートゥー ス装着機器はリンクスーパービジョンタイマー(link su pervision timer)を設定して特定周期(0.625 ms ~40.9 sec)毎に相互間の連結状態を検査すると とができる。これによりネットワークスレーブ300は ネットワークマスター400との連結状態を検査する (S402)。ネットワークマスターとの連結状態を検査 する周期はリンクスーパービジョンタイマーの値に基づ き決定されうる。ネットワークスレーブ300はリンク スーパービジョンタイマーを用いいて周期的にネットワ ークマスター400との連結状態を点検する。連結状態 検査段階(S402)においてネットワークマスター40

0とネットワークスレーブ300との連結が保たれてい るとすれば、ネットワークスレーブ300は定まった周 期毎にネットワークマスター400との連結状態を検査 し続ける。しかし、連結状態検査段階(S402)におい てネットワークマスター400とネットワークスレーブ 300との連結が切れたことが確認される場合は、該当 するスレーブは再連結を試みる(S404)。次いで、該 当するスレーブはネットワークマスター400との再連 結が設定されたかを確認する(S406)。連結設定確認 段階(S406)においてネットワークマスターと該当す るスレーブとの間に連結が復旧されたならば連結状態検 査段階(S402)に進む。しかし、連結設定確認段階 (\$406)において、ネットワークマスター400と該 当するスレーブとの間に再連結が設定されなければ、該 当するスレーブはネットワークマスター400がネット ワーク動作領域を離脱したことを感知し、これをディス コネクション-コンプリートイベント (Disconnection_Co mplete Event)としてブルートゥースホストに報告する $(S408)_{\circ}$

【0035】再び図6を参照すれば、ネットワークマス ター400がネットワーク動作領域に存在しなければ、 各スレーブは新たなネットワークマスターを選択するの に使用されるバックアップマスター順位情報を確認する (S412)。情報確認段階(S412)においてネットワ ークスレープ300のそれぞれは自分の順位が新たなネ ットワークマスターとして選択されるための最優先順位 であるかを確認する。自分の順位が最優先順位であるな らば、該当するスレーブは自分の役割を新たなマスター に変更する(S415)。新たなマスターは照会スキャン (S420)とページスキャン(S430)を行う。次い で、新たなマスターは自分に連結を要請する新たなブル ートゥース装着機器の有無を確認する(S440)。もし あるとすれば、新たなネットワークマスターはブルート ゥース装着機器の連結要請を許諾する。新たなネットワ ークマスターはブルートゥース装着機器にその役割をス レーブに転換することを要請し、自分は新たなネットワ ークマスターとして残る(S450)。次いで、新たなネ ットワークマスターは新たに進入したスレーブの情報を 貯蔵し、自分と現在ネットワークを構成している他のス レーブに対する情報を新たに進入したスレーブに放送す る。また、新たなマスターはネットワーク動作領域に新 たに進入したりネットワーク動作領域から離脱するネッ トワークスレーブに対する機器情報(例えば、アドレス 及びスレーブのネームなど)を貯蔵し、貯蔵された内容 を他のスレーブに放送する(S460)。

【0036】しかし、連結要請確認段階(S440)において、他のブルートゥース装着機器の連結要請がない場合、モードが変更されたか否かの確認段階(S470)に進む。モード変更は、1)使用者が強制にブルートゥース機器の役割をマスターからスレーブに変更したり、

2)ブルートゥース機能がオフされたり、3)電源がターンオフされる場合に生じうる。モードが変更されたか否かの確認段階(S470)において、モード変更要請がない場合は照会スキャン段階(S420)に進んでネットワークマスターとしての機能を行い続ける。しかし、モードが変更されたか否かの確認段階(S470)においてモードが変更されたとが確認されれば、マスターモードが終了する。既存のネットワークマスターがネットワーク動作領域を離脱する場合、ネットワークの新たなマスターが選ばれ、以上のようにその役割を行う。

【0037】しかし、情報確認段階(S412)におい て、スレーブのバックアップマスター順位情報が最優先 順位ではなければ、図8に示したようなプロセスAが行 われる。スレーブはバックアップマスターの順位を指示 する変数(t)を初期化し(S515)、及び連結を図った 回数を指示する変数(N)を初期化する(S520)。連結 試み変数が初期化された後、スレーブはt順位バックア ップマスターとして設定されたスレーブ(以下、 t 順位 スレーブと称する)と連結を試み(S525)、t順位ス レーブとの連結が設定されたかを確認する(S530)。 連結設定確認段階(S530)において連結が設定された ならば、t順位スレーブに設定されたスレーブは新たな ネットワークにおいてスレーブとして残され(S56 0)、新たなマスターから新たなネットワーク情報を受 信する(S565)。新たに構成されたネットワークにお いてスレーブとして残されたブルートゥース装着機器そ れぞれがネットワーク内に他のスレーブと通信しない場 合、それらは現在モードをパークモード(Park Mode)に 変更し、自分のネットワーク情報を新たなネットワーク 30 マスターにより供される新たなパージョンの情報に更新 する。しかし、スレープとして残されたブルートゥース 装着ネットワーク内の他のスレープと通信を希望すれ ば、該当ブルートゥース装着機器は新たなネットワーク マスターに、自分が連結しようとするブルートゥース装 着機器であるスレーブとの連結を終了するよう要請し、 そのスレーブと通信を行った後、ネットワークに戻るた めにそのスレーブとの連結を終了する。

【0038】一方、連結設定確認段階(S530)において、該当するスレーブとも順位スレーブとの連結が設定40 されない場合、該当スレーブは連結試み変数(N)を増やし(S535)、所定回数ほど連結を試みたのかを確認する(S540)。連結試み回数確認段階(S540)において、連結試み変数(N)が所定連結試み回数より少なければ、該当するスレーブはも順位スレーブに連結を試みる段階(S525)に進む。しかし、連結試み回数確認段階(S540)において、連結試み変数(N)が所定連結試み回数を満たす場合、該当するスレーブはバックアップマスター順位変数(t)を増やし(S545)、増えたバックアップマスター順位変数と自分の順位とを比較する(S5050)。バックアップマスター順位比較段階(S55

0)で増えたバックアップマスターの順位変数(t)が該 当するスレーブの順位と一致しなければ連結試み変数初 期化段階(S520)に進む。一方一致する場合、スレー ブは自分の役割を新たなネットワークマスターに変更す る(S555)。

【0039】図5に示した通り、ネットワークマスター 400がネットワーク動作領域を離脱する前は、1順位 5順位バックアップマスターとして順位が設定された全 てのスレープ300はネットワーク250の電波有効範 囲(d)内に分布した。図9はネットワークマスター40 10 0が離脱された後1順位スレーブ(BACKUP1)300bを 中心に再構成されたネットワークを示す。図9に示した 通り、5順位スレーブ(BACKUP5)と1順位スレーブ(BAC KUP1)間の距離(d")は電波有効範囲(d)より遠い。す なわち、ネットワークマスター400が離脱された後新 たに形成されたネットワーク270について、5順位ス レーブ(BACKUP5)300eはネットワーク270の電波 有効範囲の外に置かれる。従って、5順位スレーブ30 0 e (BACKUP5)は既存のネットワークマスター400の 離脱を感知した後、1順位スレーブ300b (BACKUP1) と連結を図っても連結が不可能であり、よって新たなネ ットワーク270のノードになれない。従って、5順位 スレーブ300 e (BACKUP5)は他のブルートゥース装着 機器と連結を図ったり、自分がマスターになって新たな ネットワークを構成すべきである。図10はブルートゥ ース装着機器により形成された他のネットワーク280 を示した図であり、図11は図10のネットワークマス ター410がネットワーク動作領域を離脱した後再構成 されたネットワークの構成を示した図である。図10を 参照すれば、ネットワーク280はネットワークマスタ -410及びネットワークスレーブ310で構成され る。ネットワークスレーブ310は1ないし5順位バッ クアップマスター順位情報を有する。図11を参照すれ ば、参照番号500は図10の1順位スレーブ310a (BACKUP1)が新たなネットワークマスターとして動作す る第1ネットワークを指示する。参照番号600は第1 ネットワーク500の電波有効範囲(d)外に位置したス レーブと再構成された第2ネットワークを指示する。第 2ネットワーク600について、第1ネットワーク50 0の外に位置したスレーブのうち、新たなマスターとし て選択されるのに使用される優先順位が相対的に高い3 順位スレープ3 10 c (BACKUP3)は第2ネットワーク6 00を構成するために自分の役割を新たなマスターに変 更する。

【0040】前述したようにネットワークが再構成され れば、新たなネットワークマスターとスレーブとの間に 送信電力最適化が求められる。

[0041]

【発明の効果】以上述べた通り、既存のネットワークマ スターが離脱された場合、ネットワークの新たなマスタ ーを選択するのに使用されるバックアップマスターの優 先順位情報を作成する方法、バックアップマスター順位 情報に基づき新たなマスターを設定する方法、及び既存 のネットワークマスターがネットワーク動作領域を離脱 した場合、新たなマスターと残されているスレーブの間 に結合を設定する方法によれば、既存のネットワークマ スターがネットワーク動作領域を外れたとき新たなマス ターの適切な選定を可能にし、よってネットワークを介 して連結を維持する可能性を高められる。

【0042】以上では本発明の特定の望ましい実施形態 について示しかつ説明した。しかし本発明は前述した実 施形態に限らず、特許請求の範囲において請求する本発 明の要旨を逸脱せず当該発明の属する技術分野において 通常の知識を持つ者ならば誰でも多様な変形実施が可能 である。

【図面の簡単な説明】

【図1】 ネットワークを構成しうるブルートゥースシ ステムのブロック図である。

【図2】 ネットワークのブルートゥース装着機器の役 割をマスターまたはスレーブに決める方法を示した順序 図である。

【図3】 ブルートゥースを装着した機器が相互連結さ れたネットワークの構成を示した図である。

【図4】 本発明に係るネットワークでバックアップマ スター情報を作成する方法を示した順序図である。

【図5】 図4に示した方法に従って、新たなネットワ ークマスターを選ぶのに使用される各スレーブのバック アップマスター順位情報を示した図である。

【図6】 既存のネットワークマスターがネットワーク 動作領域を外れた場合、ネットワークを再構成するため に前記バックアップマスター順位情報に基づき新たなマ スターを設定する方法を示した順序図である。

【図7】 図6の前記既存のネットワークマスターが外 れたかを検出する細部段階を示した順序図である。

前記既存のネットワークマスターが外れた場 合、残されているスレーブと新たなマスターとの間に連 結を設定する方法を示した順序図である。

【図9】 前記既存のネットワークマスターの離脱後再 構成されたネットワークの構成を示した図である。

【図10】 ブルートゥース装着機器が互いに連結され た他のネットワークの構成を示した図である。

【図11】 図10のネットワークマスターが外れた後 再構成されたネットワークの構成を示した図である。 【符号の説明】

100 ブルートゥース装着機器

110 ブルートゥースホスト

120 HCIトランスポート層

HCI駆動装置 130

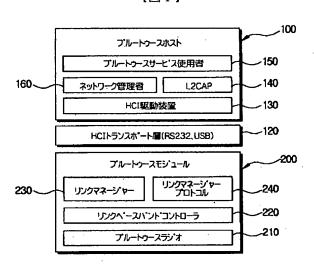
L2CAP 140

40

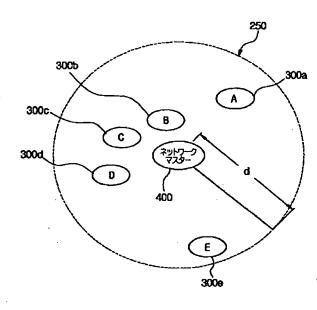
ブルートゥースサービス使用者 50 150

- 160 ネットワーク管理者
- 200 ブルートゥースモジュール
- 210 ブルートゥースラジオ
- 220 リンクベースパンドコントローラ
- 230 リンクマネージャー
- 240 リンクマネージャープロトコル
- 250 最大電波有効範囲

【図1】



[図3]



*270 新たなネットワーク

280 他のネットワーク

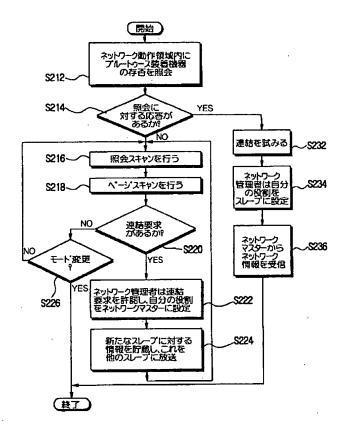
300a~300e、310a~310e ネットワークスレーブ

400、410 ネットワークマスター

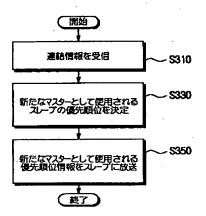
500 第1ネットワーク

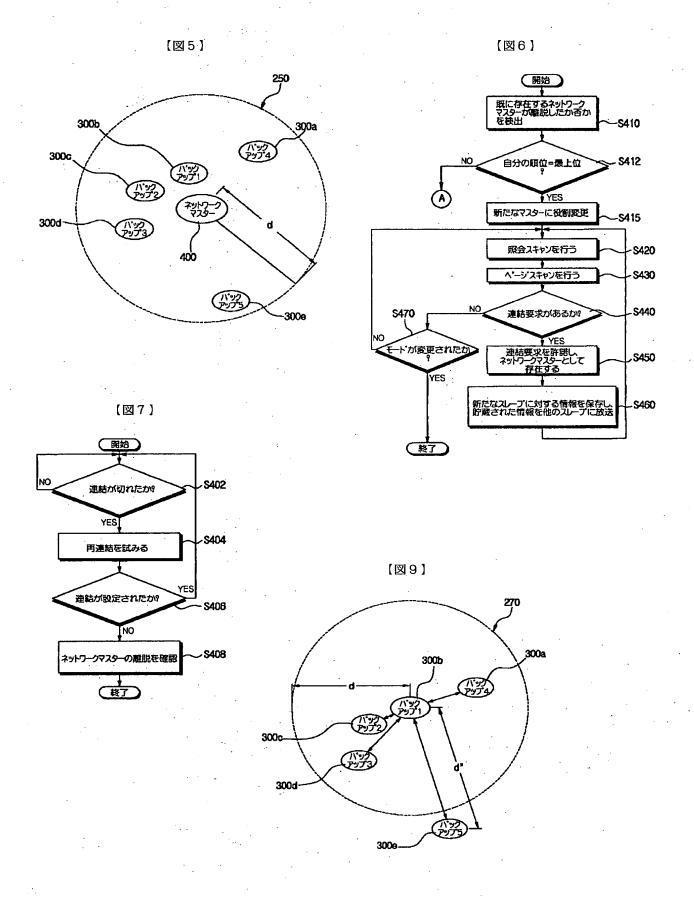
* 600 第2ネットワーク

【図2】

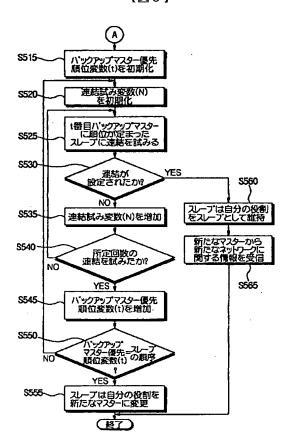


【図4】

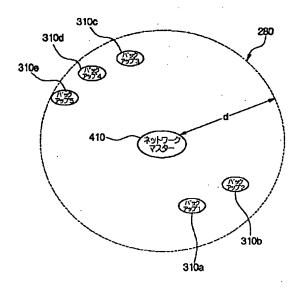




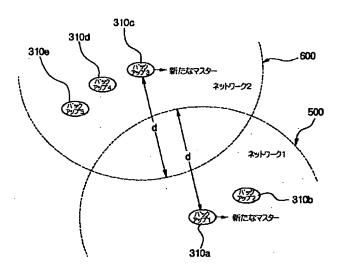
【図8】



【図10】



【図11】



フロントページの続き

Fターム(参考) 5K033 DA01 DA19 EB06 EC02 5K067 BB21 DD44 DD45 EE43 EE53 FF02 GG01 GG11 HH05 HH11 HH23